

特集 ● 7つのコンセプトでチャイルドケアを考えよう

知覚動考 ● 私たちのチャイルドケア

Information ● 2015年上半期
スクーリング&講習会 他

子育てのための

デジタル
メディアへの

警告

今年初めに、某子育て情報サイトのユーザー（子どもを持つ母親、平均年齢31.4歳）の2,042名にインターネット調査を実施したところ、「スマートフォン（以下スマホ）の普及率が8割を超えた」という結果がでました。インターネット調査なので、当然調査対象はインターネットで行われているため、これがこの世代の平均ではありませんが、子育て世代に急速にスマホユーザーが増加しているのは事実です。LINEなどのSNSを利用したコミュニケーションや特定のグループで連絡を共有したり、料理のレシピでご飯を作り、ネットショッピングやゲームでストレス解消するということも日常的になっています。子育てに便利なアプリも多く、スマホやタブレットを利用することで、急激にインターネットへの利用が身近になりました。

困った時の神頼みは、今や人ではなくスマホなどのデジタルメディアになっていると言っても過言ではないかもしれません。

最近のニュースでは2歳児のスマホ利用が2割になったとありました。2歳児でもスマホやタブレットなどを利用しているのです。でも正しくは2歳児が自らそれを得ているわけではなく、親が与えているからです。

「スマホ」は、子育てにとって、便利な情報を得るためのツールであるのは確かです。でも最近では、子どもをあやすアプリや、言うことを聞かない子どもに鬼が代わりに怒ってくれるアプリ、薬を飲むのを嫌がる子には、お医者さんが注意するアプリもあります。しつけや子どもとの遊びさえ、スマホにお任せしてしまうのでしょうか？ 0歳児から利用できるアプリがあることも驚かれます。

時代はどんどんデジタル化されていますが、大人がデジタルなツールを知識的に利用することは構わないのですが、ツールを持つことが先になり、「ネットリテラシー」*「ネチケツ」などの知識が追いつかず、ネットマナーやデメリットを理解しないまま広がっているため、子育てにも新たな問題が増えてきています。メリットの裏にあるデメリットは必ず存在します。それを知ることもまた上手な利用するために必要なことです。

日本小児科医会では、こうしたメディアによる子どもへの影響が脳の発達を妨げるとし、2004年に「2歳以下の子どもにテレビ、ビデオを長時間みせないように」と緊急提言として出しています。

子どもは未完全です。子どもの健やかな成長を促すためには、決して便利で新しいものが必要なわけではありません。また発達段階に応じたツールでなければ、プラスの結果よりもむしろマイナスの影響を与えることもあります。

逆に昔からある、子どもと一緒に遊ぶ手遊びなどは、愛情ホルモンであるオキシトシンが出る遊びとして注目されています。それだけではなく手を動かすことで脳を活性化し、歌いながら言葉を覚え、さらには優しい気持ちや安心感が芽生えることで、自律神経を安定させ、子ども自身が落ち着いてくるというのです。昔から親子で受け継がれてきた何気ない遊びが科学的にも評価され見直されています。科学的な根拠がないと認められにくくなっている時代だとは思いますが、家庭の中で科学的な根拠は必要でしょうか？

時代が移りゆく中で、大切なものはきちんと受け継いでいきたいものです。

*ネットリテラシーとは、インターネット上における正しい利用法、活用能力のこと

チャイルドケア講師 松本美佳



特集 7つのコンセプトで チャイルドケアを考えよう!

チャイルドケアは、自然療法と家庭教育で育児、育母する講座であることは皆さんご存知のことと思います。学習するうえで、アロマやハーブのノウハウを知ることも大切ですが、そこだけを重視しているわけではなく、まず子育てや生活をしていくための基本的な考えを知っていただくことです。それが「7つのコンセプト」です。

テキストや課題では、特に取り上げて説明をして

きたわけではないので、見過ごされてしまうことも少なくありません。CCIのスキルは、この「7つのコンセプト」の理解を深めながら「7つの章」を伝えることにあります。

そこで今回は、7つのコンセプトを日々のさまざまなケースから、どのように具体的に考えて実践につなげていくかをご提案します。ひとつのノウハウではなく、さまざまな視野を広げ生活全体から考えてみるのがチャイルドケアの基本です。

チャイルドケア講師 松本 美佳



●7つのコンセプト●

コンセプト① 子どもを取り巻くすべての環境から考える

コンセプト② 自然療法から考えるチャイルドケア

コンセプト③ 育児と同じように育母していきましょう

コンセプト④ 感性を磨きましょう

コンセプト⑤ 言葉の大切さを知る

コンセプト⑥ ふれあいとタッチ

コンセプト⑦ 「いのち」と「生きる」ことを考えて伝えていきましょう

子どものためのスキンケア

……第2章より……

子どものスキンケアというと、子どもの肌に塗布するモノを考えてしまいがちです。何か肌に違和感があれば、その肌をすぐになめらかな状態に戻してあげたいと思うのは、もちろん正しいことです。

でもその「なめらか」な状態に戻せば良いのでしょうか？見た目と触覚だけ取り戻せばいいのでしょうか？塗布するものは、肌を通してどこにその成分は入っていくのでしょうか？何気なく塗布している成分は本当に安全なものなのでしょうか？

塗布するモノにはローションやクリーム、ジェル、オイルなどさまざまなモノがあります。特に難しい方法でもなく、簡単に塗布できるものばかりなので、塗る側は意外に抵抗なく利用してしまうことが多いのです。

使うことに抵抗がないと、意識して利用していたものさえも無意識になり、使っていることで安心してしまいうことも少なくありません。

チャイルドケアの学習では「石けんを使わずに手で体を洗ってみましょう」という課題があります。今でこそ「手で体を洗う」ということは提唱されていて、違和感を持たない方が増えましたが、チャイルドケア講座が開講された初めのころは、石けんを使わないことに対して、不快感を覚えたり疑問を持った方もいました。

しかしチャイルドケアは「知覚動考（ともかくうごこう）」の精神ですから、実際に試された方は肌の状態の変化に気づかれたり、乾燥した肌の状態が改善されたり、何よりも肌で触れ合うスキンシップの効果を感じていただいていることでしょう。

チャイルドケアは、「使うモノ」に対して学習するだけでなく、「使い方」や「使う意識」をもつことを伝えています。

モノを使うことに対して抵抗感が無くなるのが、いちばん怖いことです。モノを使うことへの責任や意識をもつことで使い過ぎや無駄を省くことにつながり、他

のことに對しても意識が変わると考えています。7つのコンセプトで視野を広げて、影響しているモノを幅広く捉えていきましょう。

ケース1 ◎入浴のケア

❖洗い終わった水はどこへ??

環境汚染について考えたことはありますか？

何を使うことがケアになるかは、コンセプト②になりますが、コンセプト①では日常を取り巻くすべての環境に目を向けることで、地球環境も視野に入ってきます。

❖自分自身を労い、大切にしていますか？

肌に触れることはコンセプト⑥ですが、肌から日々の変化に気づくのはコンセプト④が必要です。そして、元気であると忘れがちなことですが、自分を労い大切にすることはコンセプト⑦を考えることにつながります。

❖アロマを入浴時に利用すると

どんな効果が得られるのでしょうか？

アロマは自然療法ですからコンセプト②です。でも香りをどのように感じ精神を安定させていくかはコンセプト④が必要になります。けっして成分的な効能を覚えていなくても何をどう感じているのかという本能的な認識をもつことは、危険回避につながります。また、



その思いが具体的にどのような言葉になるのかを考えればコンセプト⑤も必要になります。知識だけではなく、本能で感じそれを言葉で表していくことも必要です。

子どものためのアロマセラピー

……第4章より……

子育てでアロマセラピーを利用することがずいぶん増えてきました。ディフューザーを利用した芳香浴はもちろん、エアフレッシュナーや虫よけスプレーを作ったり、マッサージ用のオイルへのブレンドも抵抗なくできる人も増えています。

アロマユーザーが増えることはとても良いことだと思いますが、やはりその使い方が乱雑になっていることを感じます。皆さんもアロマセラピーを始めたころは、精油に対してもたった1滴を出すことにも緊張し、慎重になっていたのではないのでしょうか？ それ慣れてくると滴数に対する不安が無くなり、濃度が濃くなったり、刺激が強い精油に対しても躊躇しなくなってきたと感じます。「高濃度の液体」ではなく、「香りのついた液体」くらいの認識になってきてはいませんか？

精油は自然から抽出されるものですが、必ずしも安全ということではありません。また、濃度が濃いと効果が高まるわけではありません。逆に濃度を薄くし

て微量でも脳が刺激される方が良いともいえます。

ブレンドをする際にも、似たような成分のものを何種類も入れたり、肌刺激のある認識を忘れて、高濃度で使用していることも目にします。「知っている」「分かっている」がいつのまにか「平気、大丈夫」という怠惰な使い方になってしまっていないでしょうか？ もう一度「1滴」の使い方を見直し、微量でも反応する体を作っていくことに気持ちを切り替えていきましょう。チャイルドケアでのアロマセラピーは、精油を使用することに限っているわけではありません。アロマセラピー的な効果を意識して、嗅覚からの刺激を生活に取り入れていきましょうと提案しています。生活からさまざまな香りの原体験を増やしていきましょう。

ケース2◎香りや匂いのある生活

❖日々食べている食事の食材の香りや

料理の香りを意識してみましょう

料理の香りは、嗅覚を刺激しながら、味覚にも大きな影響を与えます。料理のお味は、味覚だけでは感じとれないのです。嗅覚から脳を刺激し、胃腸の働きを活性化させます。コンセプト④を行うことで、嗅覚からの刺激も上手に捉えられることができるようになります。

❖日々の生活の中にある香りを

意識してみましょう

日常の生活の中にある自然の香りは、子どもが成長していく中で「安心の香り」になっていきます。幼い時から人工の香り付けに慣れてしまうと、自然の香りを感じ取れにくくなります。幼い時は、できるだけ自然の香りの原体験を増やしましょう。これは様々な香りに触れるという意味ではコンセプト⑥にも関係します。子どもを取り巻くすべての環境から考えるコンセプト①は、こうした身の回りのことに意識を向けることになります。自然を知ることがコンセプト②に自然につながります。





子どものためのライフスタイル

……第5章より……

この章は、ある意味チャイルドケアの学習の中で軸になるところです。チャイルドケアは、「生活」そのものから子どもの健やかな成長や、生活の向上を目指すものだからです。モノを使うだけの提案はしていません。

それはどのように「子育て」や「生活」を考え、生きていくことに対して前向きに向き合っていくかということでもあります。けっしてその場しのぎの手軽さや気軽さを求めるものではないのです。7つのコンセプトからライフスタイルを考えていけば、自然に視野の広いケアにつながっていくことと考えています。

ケアの基本はまず生活している場や習慣を見直すことから始まります。その次にモノやさまざまな方法を利用していくことです。基本ができていない状況でモノや方法に頼るばかりでは、同じトラブルを繰り返すことになりかねません。五感を活用し、予防に対する意識を高めることで、未病もトラブルも軽減できるようになります。

ケース3◎風邪を予防する生活

❖手洗いやうがいは基本

洗剤や薬剤を使わなくても日々の習慣でかなり効果があります。CMの誇大広告や情報番組によって恐怖心をあおるようなことも多いため、洗い過ぎ、洗剤や薬剤の使い過ぎによるトラブルも増えていますが、そうした事実はメディアに流れることは少ないのです。ここでもモノに頼ることではなく、まず何をしなければいけないのかをしっかりと認識し、それに適したことを行いましょう。コンセプト②では、何かを使うケアではなく、本来持っている治癒力をあげることを提案しています。

❖アロマやハーブを使う前に

基本的生活習慣の見直しを

アロマセラピーやハーブの知識を知ると、「風邪の予防は何ですか?」と尋ねると、それまで当たり前で答えていた「生活の見直し」「冷えに注意する」「運動させる」と答えていた方も「ティーツリーで芳香浴」「カモミールティーを飲む」と答えるのです。もちろん間違いではないのですが、そこに答えを持ってくると、少しずつ予防の意識が変わってしまい、大事なことを見落としてしまいます。アロマやハーブの知識は付加価値であり、基本の知識ではありません。風邪予防は、昔から誰もが知っている「基本的生活習慣の見



直し」です。睡眠や食事、運動や休息。さまざまな生活の中のバランスを見直してみることで、風邪予防はできます。それが分かったうえで、睡眠の時にアロマを使ったり、食後にハーブティーを飲むことができれば、それぞれチャイルドケアライフになるのです。まさにコンセプト①で見直し、コンセプト②で高め、コンセプト⑦の生きる力をつけていくことが大切になります。

タッチセラピーと ベビー&チャイルドマッサージ ……第7章より……

チャイルドケアのふれあいとタッチは、「心にふれるものであること」といつもお伝えしています。方法にこだわるのではなく、相手を思い、その思いを伝えることは、既にとても有効なタッチケアでありマッサージでもあるのです。タッチ、つまりふれるという行為は、直接ふれることばかりではないことがわかれば、7つのコンセプトは全てタッチケアにつながるものになります。

コンセプト①で、子どもを取り巻く環境を考え、さら

に育っていく未来を考えることは、子どもが育っていく人生にタッチしています。コンセプト②では、できるだけ自然とふれあう、つまりタッチする時間をもつことで、子どもが生きる上で大切な感性を育てます。自然とタッチすることで、コンセプト④やコンセプト⑦にも影響します。感性を育むことで、言葉のチカラもついてきますからコンセプト⑤にも影響します。

第7章のタッチ&マッサージは、手技手法的なことではなく、様々な経験をする（タッチ）によって、心と体が健やかに成長する（マッサージ）になるのです。

このように7つのコンセプトを理解することで、さらに各章を深く感じ取っていただけることでしょう。そしてチャイルドケアを理解することで、育児や生活へのヒントがたくさん見えてくることと思います。何か不調やトラブルを改善することが効果ではなく、皆さんが笑顔で日々を過ごせることが、チャイルドケアの効果であると考えています。当たり前のこと、普通の日々こそが、実はとても恵まれていて、幸せなことに気づきます。感謝の気持ちが芽生えたら、チャイルドケアは大成功です。

■CCI講習会 受講者の 課題作文より

CCI講習会では、7つのコンセプトを掘り下げた内容を学習します。チャイルドケア講座を振り返り、そしてコンセプトの理解を深めると、またチャイルドケアがヴァージョンアップされて各章に取り組むことができます。ぜひ、皆さんも7つのコンセプトを理解し、7つの章をスキルアップさせていきましょう。先日の講習会に参加された受講者の課題作文の一部をご紹介します。

チャイルドケア講座は、今や私の中でよりよく生きるための手段であり、知恵をいただき、勇気や志を直接心の中に摺り込んでくれるものです。(中略)チャイルドケア講座で学ぶことは、特別なものではなく、〇〇しないといけないものでもなく、とても余裕のあるケアの理念だと思えます。7つのコンセプト、7つの章を基に生活すると、お母さんが子どもを大切に思う気持ち、あるいは人が人を大切に思う気持ちがより一層深まり、自分

に自信がもてるようになりました。
(滋賀県・O.Sさん)

私がチャイルドケア講座の学習で役に立ったと思うことは、“どの”という特定の学習ではなく、すべての学習を通して、“自分たちの生活を改めて見直すこと”を繰り返したことです。(中略)子どもにどう接し、ケアするか。私たちの必要・不必要を考え、そして私や家族はどんな生活・人生を送りたいかを踏まえて、ラ

イフスタイルの見直しを行えたことが一番役に立ちました。この経験は、これから出会う様々な物事に私たち家族のスタイルに沿って対応することを可能にしてくれると思います。基盤となるライフスタイルがあることや、“これは本当に私たちの生活に必要か？ 大切か？”と問いかける姿勢は、私たちの生活をシンプルにナチュラルに心豊かにしてくれるようになると思います。

(愛知県・I.Yさん)



「最初の一歩」は ワークショップ開催 寄り添うケアと温かい ホームケアで伝える

CCI 下井 由美子さん (大阪府藤井寺市)

6歳の息子を持ち、医療事務の仕事のかたわら、知人のお教室でワークショップを開催しています
E-mail: papa.mama.chikara@ezweb.ne.jp TEL: 090-4829-5096

◎活動にいたった経緯◎

妊娠中にチャイルドケアに出会い、6年が経ちました。子どももどんどん大きく成長し、育児・育母にはげんでいます。自分で考える暖かい家庭づくりをしたくてチャイルドケアを学んでいましたが、チャイルドケアインストラクターとして伝えていくという立場になりたいと思うようになりました。

そんな中「縁」というものはひょんな所から偶然をくぐりぬけて成り立つもののように、昨年の秋、大阪府富田林市寺内町という場所にある素敵なフラワーアレンジメント教室BUPLEの先生よりお声をかけていただき、間借りして年に3回ワー

クショップというかたちでチャイルドケアの活動をスタートさせました。ちょうど同じ時期に、以前から興味があった医療の世界で受付事務という仕事も始め、忙しい毎日ですが充実しています。

ワークショップの宣伝としては、冊子を手作りし、お友達や知り合いの方に説明しながら手渡ししています。またBUPLEさんのお店にワークショップで制作するサンプル品と一緒に置いてもらったり、FBやブログで告知しています。

自然素材にこだわるのではなく、自然を皆さんと感じながら、奥深く心に響くチャイルドケアを伝えて広めていきたいです。どなたでも参加していただけるワークショップにしたいと思っていますが、今は私と



なっています。

主に「自然療法とは、ホームケアとは」というお話を初めにさせていただいてから、その日のテーマに沿って、皆さんと一緒に考え、アロマやハーブを取り入れたクラフト作成という流れです。ハーブやアロマなどのアイテムを「ケア」として方法的に使うのではなく、またベビーマッサージも方法的に伝えるのではなく、心の触れ合いを大切に絆作りができるホームケアを伝え、サポートしていきたいと思っています。

◎これからの私の夢◎

チャイルドケアの活動をしている方たちと交流を持ちたいと思っています。とくに関西で活動されている方と情報交換したり、企画しながら、関わりのあった多くの方たちと一緒に自信をもって前進し、成長していきたいです。これからの子どもたち、私たちのために。

しないまち「寺内町」とは

南河内に位置する富田林。江戸時代の旧市街、「旧家の生きた博物館」ともいわれている。

近頃は古い家を活用し周りの歴史的景観に溶け込んだ店構えが並んでいるので、ワークショップの前後には是非ぶらりと立ち寄ってほしいです。



同じように子育てしているママが多く、チャイルドケアの7つのコンセプトから、毎回テーマを作って企画し、皆さんと一緒に考えていく内容

大阪府富田林駅徒歩5分寺内町
フラワーアレンジメント教室
ぶぶねBUPLE
富田林市富田林町10-12

次回
ワークショップ
予定
11月16日(日)



日常の中のチャイルドケア

CCI 今泉 実苗さん (東京都青梅市)

2007年と2013年に男児出産。次男が宿る前にチャイルドケアと出会い、妊娠中に長男と課題を進めました。長男も触れ合いが大好きです。我が家には7つのコンセプトが壁の色々な場所に貼ってあります。

●チャイルドケアのきっかけ●

私は、チャイルドケアが日常の一部であれば良いと思っています。チャイルドケアを学び始めた当初は、「ベビーマッサージの資格らしきもの」があれば…という軽い気持ちでした。しかし、知れば知るほど奥が深く、地球に生存する全ての命のケアであるという、とても大きくて大切な内容でした。でも難しいことを学んでいるわけではないので、すんなりと自分の中に入っていくのです。そしてエネルギーでパワー溢れる先生との出会いもあり、出産をはさみましたが、一気にCCIまで突っ走りました。

今現在が育児真っ只中で、子どもを取り巻く環境に最も近く身を置いている状況にあります。また、小学1年生の長男も、弟の誕生により、『愛でる』という気持ちが芽生えており、子どもの自然なチャイルドケアを体感しているところです。家族や周りの人との関わりの中で、CCIを目指す時に何度も耳にした『寄り添う』ということと『耳を傾ける』ということを大切に、日々の生活に取り入れています。

●現在の活動●

現在の私の主な活動は、保育園の子育て事業として未就園児とそのお母さん

が遊びに来る場所でハンドトリートメントをするという活動と、ワークショップを企画、運営するという活動の2つです。

ハンドトリートメントの場では、お一人お一人の手を取りお話を伺うことで、色々な育児の背景を知ることが出来たり、お母さんがトリートメントを受けている間の子どもの様子を見ることが出来たりと、私



自身の勉強にもなっています。8月は幼稚園児が夏休みだったり、小学生の兄弟が来ていたり、とても賑やかでした。

ワークショップでは、『異世代間のコミュニケーション』を目指しています。小さい子どもが居るお母さんを対象としたイベントでは、お互いの話に同調するだけのことが多いような気がします。

きっかけは何であっても良いと思うのですが、お母さんであったり、お姑さんであったり、他所から嫁いだ人、独身の人、子どもがいない

人、そういう地域の様々な環境や世代の人と交流することが必要なのではないかと思います。

私の企画するワークショップでは、お昼をはさみ、参加された皆さんでランチの時間を設けています。午前中にアクセサリ作り等をして、なんとなく仲良くなっていたりするので自己紹介がたら会話も弾

みます。無料の託児もあるので、小さい子どものお母さんももちろん参加されていますが、アクセサリ作り、ネイルケア、ハンドトリートメントなど、どの世代の人でも参加できるような内容になるように企画し、大体いつも20代～50代の方が参加されています。そしてお互いに話すなかで、育児のアドバイスをもらったり、嫁姑の

考えかたの違いを知ったり、地域の習慣を教えてもらったりしています。私自身がまだまだ経験が浅いので、こうしてたくさんの人に助けられながら、チャイルドケアの活動を行っています。私の住んでいるマンションには、未就学児から中学生までの子どもがいます。最初は会釈程度の挨拶でしたが、声を掛けていくうちに、皆さんと仲良くなり、今では



生活にチャイルドケアがあり、もっと命を大切にできる社会になっていくように微力ながらも貢献したいと思っています。



気軽にインターホンを鳴らして遊びに来てくれます。おばあさん世代の方も子どもを見ると話しかけてきてくれ、とても良い関係が出来てきました。『寄り添う』という事はとても大切だなと感じています。日々の

加盟校からのチャイルドケア発信 基礎編と企画講座

加盟校 前田 智巳さん（愛知県豊橋市）

●基礎編を開催して●

チャイルドケアを多くの方に知ってもらいたい、広めていきたいという思いから基礎編を開催しています。また、子育てしているお母さんでも学びやすいようにお子様づれでも参加できる講座にさせていただいています。

だく方にも【7つのコンセプト】を一つずつ理解を深めながら確認し内容をすすめています。

講座終了後にはハーブティーでのティータイムも行っています。テキストの中でもハーブティーについて学びますが、実際に参加されたお子様も一緒にティータイムを楽しむこともあります。お家では飲めないというハーブティーもレッスン終了後に一緒に飲むハーブティーはお子様にとって特別なもののようで『その空間』をお母さんと一緒に楽しんでいます。



「思春期」を松本先生にお話しいただくことになっています。今から楽しみにしています。

基礎編はチャイルドケアを知らない方だけの講座ではなく学んだことを改めて理解し深める講座でもあります。チャイルドケアの学びには終わりはありません。そのため企画講座も開催しています。

【知覚動考】考えるより先に行動してみる。今は東海地区からチャイルドケアが少しずつ広がるよう活動していこうと思っています。



この基礎編はチャイルドケアを知りたい方からチャイルドケアを受講中・修了した方まで幅広く学べる内容だと思えます。当スクールの参加者はチャイルドケアを学ばれている方が多く、通信講座で学習中の方や資格取得後どのように活用していくか改めて学びたい方など、ご自身のニーズに合わせながら受講いただいています。

また、初めてチャイルドケアを知っていた

●企画講座の開催●

昨年、豊橋では初めての企画講座を開催しました。「チャイルドケアのふれあいタッチ」です。実技を軽く交えながら楽しく学びの多い時間となりました。そこで今年も第2弾となる企画講座を11月に開催します。テーマは「チャイルドケアの思春期のケア」です。テキストでは未就学までとなっていますが、番外編となる

チャイルドケアの 思春期のケア

- 日時 / 11月9日(日) 13:30~16:30
- 費用 / 4,000円
- 内容 / 講義&ワークショップ

※企画講座、基礎編の日程はP15をご参照ください。

企画講座



いじめ・少子化・高齢者の孤立、全部解決！
赤ちゃんのチカラで社会問題を解決。

赤ちゃんが先生！

赤ちゃん先生プロジェクト



そのひとつが「赤ちゃん先生プロジェクト」です。

赤ちゃんプロジェクト

赤ちゃんのもつ3つのチカラ

- ① 偏見のない瞳で見つめられることで、心のフィルターが外れます。
- ② 赤ちゃんの柔らかい肌にふれることで、人としての感情が動き出します。
- ③ いのちの力そのものの赤ちゃんの動きは、未来への希望につながります。

赤ちゃんが「赤ちゃん先生」、ママが「ママ講師」となって教育機関（小中高等学校、大学）や高齢者施設を訪問し、開催先のニーズに合わせて企画したオリジナルのクラスの実施。赤ちゃんとのふれあいの中で学生には命の大切さやユニバーサル社会の必要性を、高齢者には、癒しや生きがいを感じてもらい、いじめや少子化、高齢者の孤立と言った社会問題の解決につなげていくことを目的としています。

子連れママたちだって社会を変えられる！

仕事をする上では、子どもがいることは、さまざまなハンディキャップがあります。女性は「仕事」か「子育て」のどちらかを選択するしかない現状です。その結果働きたい女性は子どもを産まなくなるという社会にとっては大きな問題があります。そこで、NPO法人ママの働き方応援隊では、ママたちのチカラでこのような現状をかえるべく、「子育て中がメリットになる働き方を作る」をミッションに掲げ、子育て中の母親の新しい働き方をつくるべく様々な活動を展開しています。

この3つのチカラを活かして、「無縁社会」と言われる日本の様々な社会問題を解決していこうとする取り組みです。

各世代特有の課題を「赤ちゃん先生」が解決！

小学校・中学校向けプログラム

◎いのちの偉大さに気づき、自己



肯定感を高め、いじめや自殺予防に一人っ子が増えてきたことで、家庭の中で子どもたちは、自分より幼い子どもに接する機会が減ってきています。1年間を通し、定期的な赤ちゃんとの触れ合いプログラムで、毎回成長する命の存在の愛しさに気づくと同時に、育てることの大変さを言葉ではなく「赤ちゃん先生」が自ら微笑んだり、泣いたりしながら教えてくれます。そして自分たちもそうして育てられていることを知ることで自己肯定感を高め、命を大切にすることを学んでいきます。



高校・大学向けのプログラム

◎育児体験を通じて、親になる準備、結婚出産を視野に入れたキャリアの確立

今や幼児教育や学校教育に興味を持ち、将来的に子どもと接する職業に携わりたいという希望があるながらも、実際には赤ちゃんに触れた経験がない学生も多いと聞きます。実際に育児体験をすることで、キャリア形成と同時に「親になること」「家庭をもつこと」などが具体的にイメージでできるようになります。



高齢者施設向けプログラム

◎赤ちゃんによる癒しとともに、文化の継承を若い世代へ伝えることで未来への生きる希望が芽生えます。

核家族化が進んだことで、異世代との交流が断ち切れ、同世代間の交流ばかりが強くなり偏った情報で視野を狭めていることも少なくありません。高齢者は、赤ちゃんから再び生きる力を感じ、さらには自分も赤ちゃんのために何かをしたいという意欲を持つことも増えてきます。赤ちゃんに触れることで愛情ホルモンである「オキシトシン」や心のバランスを図る「セロトニン」が分泌され、心身へ良い影響も出てくるのです。また子育て中の若いママたちにも、経験者の知恵をいただく機会になっているのです。

3歳未満の子どもがいるママは、赤ちゃんと一緒に活動することができます。ただし、ママ講師になるためには、「ママ講師養成講座」を修了していただく必要があります。詳細は右記までお問い合わせください。

NPO 法人ママの働き方応援隊

- ◆住所 / 神戸市兵庫区大開通 4 丁目 1-17
浜竹ビル 101
- ◆TEL / 078-381-5941
- ◆FAX / 078-381-5942
- ◆URL / <https://www.mamahata.net/>
- ◆E-MAIL / info@mamahata.net

「赤ちゃん先生」
「ママ講師」
になりたい!

いやしの祭典 2014

メイン会場の大阪を含め、全国6会場での開催となります！

大阪・東京・仙台は会員様入場無料！ チケットをお持ちください♪
(column/ 香羅夢がお手元に届く方々には既にお送りさせて頂いております)

この機会に最寄りの「いやしの祭典」にいらしてみませんか？各地域、プロジェクトメンバーを中心とした企画・アイデア満載のイベントとなっています♪

いやしの祭典特設サイト：<http://jaaaroma.wordpress.com/>

FB <https://www.facebook.com/iyashinosaiten>

※前売りチケット、セミナー及び講演は事前のお申込みが必要です。上記「いやしの祭典」サイトからメール送信での受付、またはJAAまでお電話にてお申込みください。

TEL：03-5928-3100

大阪



会員入場無料

- 日時/11月3日(祝)
10:30~17:00
- 会場/天満橋OMMビル
(天満橋駅 徒歩1分)
フード、販売、トリートメントなど40ブース出店予定。

「セラピストウェアコンテスト」も行われます♪
原千晶氏による講演(1,000円)は事前申込が必要。

札幌

限定60名 満員御礼!

- 日時/10月26日(日) 11:00~17:00
 - 参加費/2,000円(ランチ付)
 - 会場/果実倶楽部818(すすきの駅 徒歩3分)
- イタリアンレストランでのランチを召し上がって頂きながら、物販、施術等の有料ブースもお楽しみいただけます。また、セミナー・デモンストレーションブースは無料で観覧できます。参加者全員にフルーツのお土産つき♪

現在キャンセル待ちでのお申込みを承っております。



仙台

入場無料

- 日時/11月16日(日)
10:30~17:00
 - 会場/ガーデンシティ仙台勾当台
(勾当台公園駅 徒歩1分)
- クラフト体験、物販、フード、トリートメントブース等のほか、フレグランスコンテストin仙台も開催♪特別講演2種(各1,000円)は事前申込が必要。



東京

会員入場無料

- 日時/11月22日(土)
11:00~17:00
 - 会場/3331 Arts Chiyoda
(末広町駅 徒歩1分)
- JAA会員交流文化祭! わくわく、発見を持ち帰ろう! をテーマに、物販、各種講演、トリートメント、耳ツボ、霊気、タロット、オーラソーマ、ヨガなどのブース予定。特別講演3種(各2,000円)は事前申込が必要。



福岡

前売りチケット 先着30名早割特典



- 日時/11月8日(土)11:00~15:30
- 参加費/先着30名早割あり
JAA会員5,000円→4,500円
一般5,500円→5,000円)
- 会場/ハーブガーデン プティール倶楽部(JR筑前原原駅よりタクシーで6分)
ハーブ園貸し切り♪朝摘みハーブランチ、アロマトリートメント(15分)、ハーブ園散策、蒸留実演見学(ハーブウォーターお土産あり)が含まれます。

名古屋

前売りチケット 限定80名

- 日時/11月30日(日)
12:00~16:00
 - 参加費/4,000円
 - 会場/名古屋文化短期大学内(新栄町 徒歩2分)
- バイオリン演奏とともに「マクロビランチbox」をご堪能ください。その後、カラーワンポイントミニ講座とビンゴゲーム、最後は原千晶氏による講演をお楽しみいただく1日です♪



松本美佳先生の 八洲学園大学 eラーニング講座



八洲学園大学の公開講座で、「チャイルドケアeラーニング講座」の第2回目が開講されます。今回は、土曜日の隔週に、2回分ずつ4日間で全8回の講座を開講します。もちろん2月までオンデマンド受講できますので、お時間がない方でもゆっくりと受講することができます。ご自身が指導する上

での参考にと、CCI、加盟校の方も積極的に受講されています。

横浜の大学での開講ですので、来校も大歓迎です。来校された方は、講座終了後に交流する時間もありますので、ぜひ足を運んでください。遠方であったり、小さなお子様がいてスクーリングに参加できなかった方は、

eラーニングをご利用ください。

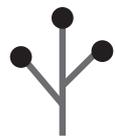
全8回受講され、課題をひとつ提出いただくと松本美佳先生の主宰するスクールから修了証をお渡しします。

受講に関する詳細、お問合わせは、八洲学園大学のHP、もしくはお電話でお問い合わせください。



チャイルドケア講座
eラーニング編

ハーブ・アロマ・東洋医学・タッチケア他



自然療法で育児&育母

●時間/10:30~12:30 ●受講料1~7回/各3,000円 8回/4,000円 ※最終講義から1か月オンデマンド受講が可能。

12月6日 序章 チャイルドケアの概念
チャイルドケアの概念を中心に自然療法やケアにおける考えについて学習します。「JAAチャイルドケア/スクーリング基礎編」と同内容になります。

12月20日 子どものためのハーブティー
薬草である「ハーブ」は、生活の中で取り入れやすい初めての「家庭薬」です。利用しやすいハーブや方法を取り入れることで、ホームケアの幅を広げます。

1月31日 チャイルドケアのための東洋医学
伝統療法でもある、東洋医学の基礎的な考えを理解し、その知恵を子育てや家庭で生かしていく方法を学びます。

12月6日 チャイルドケアと自然療法
チャイルドケアでは、どのような自然療法観をもち、どのように育児、生活に生かし取り入れていくかを考えていきます。ホリスティックな考えを持ち、子育て、生活、人生観まで考えてみましょう。

1月17日 子どものためのアロマセラピー
五感のひとつである嗅覚を利用するのがアロマセラピーの特徴です。嗅覚がどのように子育て、生活に関係してくるのかという基礎的なことを理解しながら、アロマセラピーの有効な利用の仕方を学習します。

1月31日 タッチセラピーとベビー&チャイルドマッサージ
注目されているベビーマッサージ。チャイルドケアでは、ふれあいは、ベビーの時期だけではなく、命あるものすべてに必要なものとして考えます。ふれあいのための大切な心構えとともに、基本的な手の使い方や加減を動画を通してお伝えします。

12月20日 子どものスキンケアと足の健康
皮脳同根とはどのようなことでしょうか。またそれがどのように肌に関係するのかを考えていきます。スキンケア、フットケアの必要性を理解し、ホームケアのQOLの向上を目指します。

1月17日 子どものためのライフスタイル
子育てで最も重要といえるのが、ライフスタイルです。未就学までに行うべき家庭教育とはどのようなことでしょうか?改めて「健康な生活」とはどのようなことなのかを考えてみましょう。

お申込み&お問い合わせ先
八洲学園大学
Tel/045-317-4401

<http://www.yashima.ac.jp/univ/extension/>

松本美佳先生が日本家庭教育学会の常任理事に就任されました

日本家庭教育学会は、家庭教育に関する理論的・実践的な研究とその普及を目的とし、さらに「家庭教育の構築」を目指しています。

1986年に設立され、研究・発表、家庭教育師・家庭教育アドバイザーの認定、会報の発行等を通じて、家庭における子ど

もの人格形成・人間形成のための教育を推進しています。

松本美佳先生は、以前より日本家庭教育学会の活動に参画していらっしゃいましたが、このたび「チャイルドケア」の活動等が認められ、同学会の常任理事に就任されました。

日本家庭教育学会事務局

〒101-0061
東京都千代田区三崎町3-1-11
瀬川ビル2F
TEL&FAX:03-3264-7430
<http://hesoj.com/>

松本美佳先生によるスクーリング

東京／3月28日(土) 東京都内指定会場 大阪／4月18日(土) 大阪市内指定会場

7つのコンセプトより「言葉の大切さを知る【言葉の使い方&伝え方】」

チャイルドケアの7つのコンセプトの中に「言葉の大切さを知る」とあります。

最近「コミュニティー障害」と様々な問題で取り上げられています。

言葉とは、表現力やコミュニケーションにつながるもので、子育てにも大きく影響します。テキストでは肯定話法につい

てふれていますが、そのほかに具体的な言葉のケアとはどういうことか、表現力やコミュニケーションにつながるお話を講義とワークショップ形式で、お伝えします。

ほめ方や叱り方などのアドバイスもお伝えします。

◆時間 13:30～16:30

◆対象者・受講料

MC 会員／4,800円

JAA 会員・JAS 生／5,400円

その他一般／5,900円

チャイルドケア加盟校生徒は JAA 会員と同じ費用でのご参加が可能です。

チャイルドケアインストラクター(CCI) 講習会

東京／3月14日(土) 東京都内指定会場

CCIとして活動したい方のための指定講習会です。チャイルドケア講座を伝えていくために必要な各章の意図やポイントをおさえ、より認識を深めスキルを高める内容です。さらに、実践的な指導を目指すためのノウハウを、実技、ワークショップやディスカッションと幅広い内容で行います。前半はCCIの基本的スキルと試験内容について。後半は毎回内容を変え、旬な問題も取り上

げながらの実践的な内容になります。

また会員同士の交流も深まり、さまざまな情報交換の場ともなっています。すでにCCIの方にはスキルの確認の場にもなる貴重な機会です。

◆時間

12:00～17:00(途中休憩あり)

◆参加資格(以下の条件を満たす方)

①CCCかつMC会員の方

②ガイドブック保有者

◎購入希望の方はJAAまでお電話にてお申し込みください。

◆受講料

初回参加／6,500円

復習受講／3,300円(一律)

◆締め切り／各会場開催2週間前

※開催1週間前に、ご案内と合わせて補足テキストをお送りします。開催日までに指定のページを熟読いただきご参加ください。

第15回 CCIライセンス認定試験実施要項

CCI認定試験は、年に2回(春・秋)実施しております。以下の実施要項や期日をご確認のうえ手続きください。CCIになられた場合は、チャイルドケア加盟校を主宰するチャンスにもつながります。加盟校ご希望の方は合格後に加盟校登録を行い、指導者講習会(11～12月開催)にご参加ください。

◆受験条件

- CCCかつMC会員
- ガイドブック保有者
- CCI講習会の参加者

◆試験内容

在宅：筆記試験(120分)
企画書作成(90分)

◆受験料／21,600円

◆受験手続き締切／3月27日(金)

◆試験問題到着日／4月10日(金)

◆提出期限／4月20日(月)消印有効

※受験願書はCCI講習会の参加時に配ります。既に受験条件を満たした方で、直近のCCI講習会に参加できない場合は、JAAまで受験願書をご請求ください。

スクーリング、講習会のお申し込みについて お申し込みは開催2週間前までお願いします。

●お名前と受講番号(もしくは会員番号)をご用意の上、お電話にてお申し込みください。

TEL: 03-5928-3100

●お申し込みいただいたスクーリング、講習会費用は、お申し込み当日もしくは翌日まで下記指定銀行口座のいずれかにご送金ください。お振り込みの際には、お名前の前に必

ず数字の「2」(判別NO)をお書き添えください。

●お申し込みいただいたスクーリング&講習会のキャンセルは、その開催日の1週間前(土日祝を除く)までとさせていただきます。開催日1週間以内のキャンセルの場合は参加費用のご返金はできませんので予めご了承ください。

さい。

●セミナー開催日当日のお申し込みはできません。

●参加者が開催人数に満たない場合には、中止となることがあります。開催の可否は、各会場2週間前に決定しますので、開催間際のお申し込みを避け、お早めにお申し込みください。

加盟校主催
スクーリング
基礎編

チャイルドケアの7つのコンセプトを深めよう!

お近くにお住まいの方はぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか?
基礎編の内容だけではなく、学習する上でさまざまな情報を発信されています。

◆対象者・受講料/チャイルドケア講座受講生・JAA会員・JAS生 3,000円/一般 4,000円

●おひさまのたね 野澤 智恵子

お子さま連れも可能です。私自身の経験を通してチャイルドケアをお伝えします。お気軽にお問合わせください。

◆日時/11月20日(木)/12月4日(木)
10:00~12:00

◆場所/東京都北区

◆お申し込みお問い合わせ先
TEL:090-9803-8878

E-mail:ohisamahuman@yahoo.co.jp

●アロマエステサロンサシェ・スクール 鴨下 徳子

アロマの香りと美味しいハーブティーを飲みながら楽しく講座を学べます。お気軽にご参加ください。

◆日時/10月27日(月)/11月24日(祝)
12月22日(月)
10:00~12:00

◆場所/アロマエステサロンサシェ・スクール
(東京都小平市)

◆お申し込みお問い合わせ先
電話またはHPメールよりお申込みください
090-8514-2604

http://sachet-school.com/
ブログ/http://ameblo.jp/sacht20080420/

●アロマケアスクールMommy 前田 智巳

お子様と一緒に受講も可能です。ハーブティーを飲みながらのリラックスタイムもあります。お気軽にお問い合わせください。

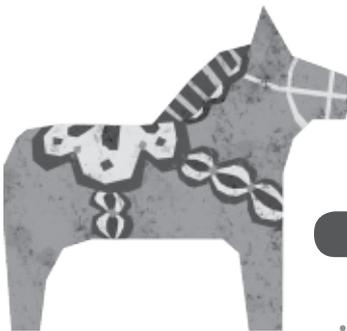
◆日時/10月31日(金)/11月19日(水)
12月4日(木) 10:30~12:30

◆場所/愛知県豊橋市

◆お申し込みお問い合わせ先
080-1616-0895

http://www.mommy-aromacare.com
HPよりお申し込み可能です。

●松本美佳先生によるインターネット配信での基礎編は、第一回「序章」になります。P13をご覧ください。



加盟校主催/企画講座

1

松本美佳先生による

第2回
アロマケアスクール
Mommy 主催

チャイルドケアの思春期のケア講座

チャイルドケアは小さなお子さんに限らずすべての『いのち』の総称で、自然療法と家庭教育を考えながら育児と育母を提案していく講座です。今回はテキストにはない『思春期のケア』を松本先生からお話いただきます。『思春期』とは大人になるための大事な過程です。親自身も子どもに

対し、戸惑ったり、不安になるのがこの時期。早めに知ることによって対処できることもあります。後半は実際にこどもについての問題を一緒に考えていきます。こどもの成長を通し私たち親も子育てをしてみませんか。チャイルドケアにご興味のある方や一般の方にも参加していただける内容です。

- ◆日時/11月9日(日) 13:30~16:30 (途中休憩含む)
- ◆会場/愛知県豊橋市『穂の国とよはし芸術劇場 研修室』
- ◆費用/4,000円
- ◆講師/松本美佳先生
- ◆持ち物/筆記用具
- ◆締切日/10月27日(月)
- ◆お申し込み&お問い合わせ先
アロマケアスクール Mommy (前田まで)
TEL または HP のお問い合わせ欄よりお申込みください。
TEL:080-1616-0895
HP: http://www.mommy-aromacare.com

【スクーリングの託児について】

●JAA主催スクーリングでは、ボランティアの協力がある場合に限り、会場内での託児をお引き受けします。託児希望の方は、受講お申し込みの際に希望をお申し出ください。(託児料500円)尚、隣席での同伴参加もできますのでご相談ください。

●また託児ボランティアを随時募集しています。申し込み期日は各会場開催日の一ヶ月前まで。CCC以上でスクーリングに2回以上参加している方でしたらどなたでも可能です。JAAまでお電話ください。

【ガイドブックについて】

購入希望の方はJAAまでお電話ください。CCI養成講習会に参加の際には必須です。またガイドブックに含まれる内容は、チャイルドケアの核の部分となりますので、理解を深めるため学習

中からの購入を推奨いたします。
※2013.12.11以降に受講申し込みの方は教材に含まれます。
ガイドブック/4,320円
代引手数料/324円

お振込み先

- 三菱東京 UFJ 銀行 池袋東口支店 普通 1920305
- ゆうちょ銀行 00170-4-122869
- 名義/日本アロマコーディネーター協会

第3回
ハミングバード
主催

フラワーエッセンスは、テキストでも紹介され、またスクーリングで実際に体験された方もいらっしゃると思います。しかし、実際は「フラワーエッセンスって何?」「精油とは違うの?」「聞いたことはあるけれど使い方がわからない」という声も聞かれます。

そこで、今回は、フラワーエッセンスの入門編として、フラワーエ

松本美佳先生による

チャイルドケアのフラワーエッセンス入門講座

加盟校主催/企画講座 **2**

ッセンスは、どのようなもので、どのように取り入れていけばいいのかを松本先生にお話ししていただきます。参加された方は、ブレンドエッセンスも付きます。

※ハミングバードとは、関東近郊のCCIとCCIで構成し、チャイルドケアの向上のために勉強会や企画講座などを開催するためのグループです。一緒に活動してみたい方も募集しています。

- ◆日時/ 2015年3月1日(日) 13:30~
- ◆会場/ きゅりあん
(東京都品川区/ JR 京浜東北線 大井町駅直結)
- ◆費用/ 4,500円(エッセンス込)
+会場費用(参加人数割り)
- ◆講師/ 松本美佳先生
- ◆お申込み&問い合わせ先
おひさまのたね 野澤智恵子
ohisamahuman@yahoo.co.jp

JAA講師登録制度 (インストラクターサポートシステム) ができました!

チャイルドケア・インストラクターライセンス取得者の方々も登録可能です。詳細はJAA会員専用ページからご覧ください。

<http://www.jaa-aroma.or.jp/community/member/>
上記専用ページのサイドメニューにあるバナーから、ご案内のページに入れます。ページ下部にあるボタンから規定フォームに入り、必要事項を入力の上でお送りください。

<会員専用ページ>

- ◆ユーザー名: seikaiin
- ◆パスワード: JAAaroma

企画主催セミナーが 開催できます!

CCIの
皆さんへ

1年ほど前から、CC加盟校主宰者が松本美佳先生を招いての企画主催セミナーを開催できるようになりました。今後この制度が、CCIの方々もご利用いただけるようになります。ご関心をお持ちの方には詳細を郵送いたします。JAAまでお電話ください。

加盟校
主宰者様へ

チャイルドケア・コーディネーターライセンス認定試験 実施要項

通学講座：受験手続きの流れ

- | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---------------------------------------------------------|
| ◆試験日/ 2015年1月25日(日) | ◆試験形式 | 2014年12月26日(金)(必着) |
| ◆受験資格/ 2015年1月23日(金)現在、協会が指定する各スクールの所定のカリキュラムを修了し、修了証書を有している者(所属スクールの修了証のコピーが必要) | 理論試験(記述・選択)90分
小論文60分 | ※認定試験の合格発表は2月上旬、MC会員登録手続きの期限は3月末、登録者へのライセンス証等発送は4月下旬です。 |
| | ◆受験料/ 10,800円(税込み) | ※ホームスタディ講座の受講生は別規定となります。 |
| | ◆受験願書の提出期間 | |
| | 2014年11月25日(火)~ | |

Congratulations

今後の更なるご活躍を
心よりお祈りしています。

◆チャイルドケア・コーディネーター合格者の皆さん(敬略称19名)

小澤由香/柳川佐織/小倉さとみ/城富子/植松友美/菊池葉子/小松靖子/銘苅郁子/尾畑あかね/辻明奈/高林陽子/高橋真美/川上由夏/上田聖子/川場麻衣子/船寄紗代子/小泉淳絵/戸松和香子/川那子寛子
(2014.6/1~2014.9/15付け)

MC会員の更新手続き

下記の受講番号に該当する方は、今後のレポート提出にはMC会員の更新が必要です。(更新手続き書類11月上旬郵送)更新をされない方は、次号より本誌ピーカプーのお届けもストップします。予めご了承ください。

●受講番号

113CH115 / 13CH116 / 13CH117
(最初の5桁)
AR13-Y / AR13-Z / C013-9 / CH13-X
CH13-Y / CH13-Z

原稿募集! メンバーズメールや活動報告など誌面を利用して発表してみませんか?

日本アロマコーディネーター協会 チャイルドケア本部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 1-25-9 今井ビル 5F TEL/03-5928-3100 FAX/03-5928-3500
E-mail/info@childcare-jp.com URL/www.childcare-jp.com/ ●MC会員専用ページログイン方法/ログインID:CC パスワード:mckaiin